

2011年度 (社)都市住宅学会中部支部 事業報告

自2011年4月1日
至2012年3月31日

1. 中部支部総会及び講演会

日時：2011年4月23日(土) 14:00~17:00

場所：名城大学図書館本館視聴覚室

(中部支部総会) 14:00~14:30

議事：2010年度 (社)都市住宅学会中部支部 事業報告

2010年度 (社)都市住宅学会中部支部 決算報告及び監査結果報告

2011・2012年度 (社)都市住宅学会中部支部 常議員(案)

2011年度 (社)都市住宅学会中部支部 事業計画(案)

2011年度 (社)都市住宅学会中部支部 収支予算(案)

出席者：43人(委任状 22人含む)

(講演会) 15:00~17:00

「超高齢社会の実相と高齢期の居住問題をどう解くか」

講師：園田 眞理子 氏(明治大学 理工学部教授)

参加者：70人

2. 役員会等

2011年4月23日(土)	2011年度第1回常議員会
2011年5月27日(金)	2011年度第1回幹事会(第1回大会実行委員会と同日開催)
2011年6月21日(火)	2011年度第2回幹事会(第2回大会実行委員会と同日開催)
2011年8月1日(月)	2011年度第3回幹事会(第3回大会実行委員会と同日開催)
2011年9月13日(火)	2011年度第4回幹事会(第4回大会実行委員会、研究交流会と同日開催)
2011年10月13日(木)	2011年度第5回幹事会(第5回大会実行委員会と同日開催)
2011年11月14日(月)	2011年度第6回幹事会(第6回大会実行委員会と同日開催)
2012年1月17日(火)	2011年度第7回幹事会(第8回大会実行委員会と同日開催)
2012年2月21日(火)	2011年度第8回幹事会(研究交流会と同日開催)
2012年3月27日(火)	2011年度第2回常議員会

3. 住宅市場研究会

(1) 郊外住宅地部会(7年目)

- ・委員：海道清信(部会長)、三宅醇、村上心、遠山政美、鶴田佳子、浦山益郎
- ・部会としての組織的な調査研究活動は出来なかったが、先進的なコミュニティ活動を展開している桜ヶ丘ハイツ(岐阜県可児市)の住民組織を調査して、次の論文を取りまとめた。
「郊外住宅地研究・持続可能な住宅地マネジメント：可児市桜ヶ丘ハイツのまちなみ景観とボランティアによる支え合い」(海道清信、「家とまちなみ」2011年9月号、p20-35、住宅生産振興財団)。

(2) 賃貸住宅部会(6年目)

- ・委員：鈴木博志(部会長)、三宅醇、海道清信、丹羽守
休会中

(3) 住宅再生部会（5年目）

- ・委員：村上心（部会長）、研究者・行政・民間 30 名程度
- ・研究会：部会メンバー(研究者中心)+高蔵寺 NPO 等の団体+学生 による「高蔵寺ニュータウン研究会」として開催。ゲストとして、UR、春日井市役所等が随時参加。
18 回開催（4/11、4/25、5/16、6/13、6/29、7/12、7/26、8/12、10/4、10/20、11/8、12/6、12/20、1/16、2/1、2/21、3/12、3/27）
- ・団地再生シンポジウム
9/14：「高蔵寺ニュータウンの未来像」
基調講演：「団地を活かすための周辺地域の活性化 多摩ニュータウンの場合」
角田誠(首都大学東京 教授)
高蔵寺ニュータウンに関する報告：曾田忠宏(NPO 法人高蔵寺再生市民会議代表)/
河合忠(春日井市商工会議所青年部会長)/伊藤義浩(名古屋大学大学院生)
ディスカッション： パネラー 角田誠、曾田忠宏、河合忠、村上心
コーディネーター 納村信之（名古屋商科大学 教授）
- ・団地再生卒業設計賞展 2011.9.6.-2011.9.19 名古屋都市センター11 階
※併設展示として、高蔵寺 NT 研究パネル、NPO 活動紹介パネルを展示(計 7 団体)
- ・部会
(2/14)：高蔵寺ニュータウンにおける住宅ストック及び施設分布の実態からみた再生手法に関する考察（伊藤：前述）公共住宅部会との共催

(4) 公共住宅部会（4年目）

- ・委員：三宅醇（部会長）、尾崎智央（幹事）、研究者・行政・民間 20 名程度
- ・研究会：6 回開催
第 24 回（6/16）：木造住宅の耐震改修をどのようにのばすのか？（愛知県の取組から）
（久野明：愛知県）
第 25 回（8/3）：福祉と居住の融合についての考察（岡本祥浩）
第 26 回（11/10）：愛知県住生活基本計画（案）について（山川博幹：愛知県）
第 27 回（12/16）：公営・UR における外国人居住問題を中心に（稲葉佳子：法政大学）
第 28 回（2/14）：高蔵寺ニュータウンにおける住宅ストック及び施設分布の実態からみた再生手法に関する考察（伊藤：前述）
第 29 回（3/22）：北海道の移住・定住政策（谷武）
- ・見学会：1 回開催
(9/10)：サンコート砂田橋・ジョイフル砂田橋

(5) 高齢者住宅研究連絡会

- ・委員：小川正光、宮崎幸恵、生田京子、川端寛文、小松尚、谷武、三宅醇
半田市岩滑地区：地域と連携して進める見守り社会実験（ニッセイ財団助成事業）
「岩滑区防災と安住のまちづくり支援会議」という形で支援。
 - ・「防災と安住のまちづくり」ワークショップ。2/4 開催。参加者約 120 名。
 - ・「高齢者単身世帯住み方調査」を 1～2 月に実施。

(6) 住宅リフォーム産業部会

発足に向け準備中

4. 社団法人都市住宅学会大会（名古屋）—第19回学術講演会—

2011年12月 9日(金)～11日(日) 別紙：参考資料 大会報告書

(1) 大会実行委員会

2011年5月27日(金)	第1回大会実行委員会 (MSAT)
2011年6月21日(火)	第2回大会実行委員会 (名城大学)
2011年8月 1日(月)	第3回大会実行委員会 (MSAT)
2011年9月13日(火)	第4回大会実行委員会 (中部都市整備センター)
2011年10月13日(木)	第5回大会実行委員会 (MSAT)
2011年11月14日(月)	第6回大会実行委員会 (MSAT)
2011年12月 3日(土)	第7回大会実行委員会 (名城大学)
2012年1月17日(火)	第8回大会実行委員会 (MSAT)

(2) 大会での中部支部担当企画

期 日	実施事業等	内 容
2011年 12月9日	見学会	足助・重伝建の町並みと定住対策 高嶺下地区、足助重伝建地区 参加者：15名
2011年 12月11日	ワークショ ップ4	「縮小時代を迎えたニュータウンの展望」 【コーディネーター・主旨説明】 村上心 【パネリスト】 「ニュータウンは持続可能か？」石坂公一（東北大学教授） 「ニュータウン再生の取組み」海道清信（名城大学教授） 「高蔵寺ニュータウン調査報告」恒川和久（名古屋大学講師） 「住宅地の再生に向けての課題」松村秀一（東京大学教授） *住宅再生部会が担当 参加者：35名

5. 事業

(1) 研究交流会

期 日	実施事業等	内 容
2011年 9月13日 (火)	第1回研究交流会 人生と住宅	講師：讃岐俊宣氏（元田原市職員、崙山会館事務局長） 「私の事件簿」 参加者：15名
12月 3日 (土)	第2回研究交流会 若手研究者	講師：川野紀江氏（椋山女学園大学生生活科学部 助教） 小学校施設の地域利用と防犯計画 —イギリス・オーストリアの事例から— 参加者：68名
2012年 2月21日 (火)	第3回研究交流会 海外	講師：海道清信氏（名城大学都市情報学部 教授） 人口減少過程の都市空間変化と政策、計画 —シュリンキングシティ論 参加者：16名

(2) 見学会

12月9日 豊田市足助・重伝建の町並みと定住対策：大会見学会を兼ねる

6. その他

- ・学生論文コンテストを関西支部、中国・四国支部と合同開催 2月19日(日)